

東山動植物園 マヌルネコが転出します

報道発表日時：2026年5月29日 午前10時30分



東山動植物園で飼育しているマヌルネコの「ヒデ」が旭山動物園へ転出いたしますので、下記のとおりお知らせします。

1 転出するマヌルネコ

- 名 前:ヒデ
- 性 別:オス
- 年 齢:1歳(2025年5月26日 東山動植物園生まれ)

2 転出予定日

令和8年6月10日(水曜日)

3 これまでの経緯

東山動植物園でのマヌルネコ繁殖は23年ぶりでした。

生まれた3頭は愛称投票の結果、「ノブ」「ヒデ」「ヤス」と命名され、多くの来園者から親しまれるとともに、SNSでも大きな話題となりました。

4 取材について

動物搬出時は撮影はできませんのでご了承ください。

なお、写真等が必要な場合にはご相談ください。

(参考) 国内のマヌルネコ飼育頭数(2025年末時点)

9施設22頭(オス12頭、メス10頭)

(参考) マヌルネコ(食肉目 ネコ科)

ワシントン条約付属書II表

学名: Felis manul

英名: Pallas's cat

体長: 50-60cm

体重: 2.5-5.0キログラム

分布: シベリア南部から中華人民共和国、イラン、アフガニスタン等

生態等: 体は灰色で褐色や黒の細かい縞があり、尾には黒い輪状の縞がある。体毛は長く密集し、目の端から頬に黒色の縞が走る。他のネコ科の動物と比べると足や爪が短い。額は高く、丸い耳が低く離れた位置にある独特な顔をしている。

他のネコ科動物とは歯の数や瞳孔の形が異なるという特徴がある。

生息地は高標高地で、中には5,000mを超す高地に生息するものもいる。主に夜行性で単独で生活しており、ネズミ類、ナキウサギ、鳥類などの小型の動物を捕食する。

野生下での繁殖生態の詳細は不明だが、飼育下では4月下旬から5月に、1頭から5頭の仔を産む。

【写真】 (注) 写真データが必要な場合はご連絡ください。



転出するマヌルネコ ヒデ(オス)

令和8年2月4日撮影

報道発表に関するお問い合わせ

緑政土木局東山総合公園東山動物園

担当者:白木・佐橋

電話番号:782-2111

ファクス番号:782-2140

Eメール:higashiyama@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp